

校長便り 怒濤 高

県立糸満高校

平成28年 7月22日 (金)
校長 辻上 弘子
第 8 号

あっという間に1学期が終了いたしました

本日22日(金)新生徒会による校訓斉唱の後、暑い体育館でしたけれども、静寂の中で終業式が行われました。1年生は1学期の早い時期に高校生活になじみ、中学生から脱皮し、すっかり糸高生となりました。2年生にはそろそろ自分たちが学校を動かす扇の要なのだ、という自覚が出て参りました。3年生は自分の進路に、より意識を集中し、実践に向けて力強く動き出せるようになりました。子どもたちの高校3年間での成長は、大人のそれとは比較になりませんことをご承知のとおりです。現在、彼らはどっぷりと糸満高校に浸り、文武両道を邁進しております。特進クラスの早朝講座では、先生方のハードル高い授業に良くついていくなあとと思います。放課後の自習室や、職員室前廊下では感心する集中力をみせてくれます。また、部活動におけるマナーも立派です。はきはき明るく挨拶をし、めりはりをつけ、安全に気を配った練習をしています。情熱溢れる理知的な教師集団と、それに応えるべく努力を惜しまぬ生徒たち。有り難くも糸満高校は保護者の皆さまのご協力を頂き、素晴らしい環境でございます。2学期以降はまた、これまでにない新しい風が吹く予感がしております。楽しみです。子どもたちはよく頑張りました。本当に大したものです。どうぞ是非ご家庭で1学期良くやったねとお褒めの言葉をかけて下さいませ。

夏休みがやってきます 保護者の皆さまも ご自愛ください

夏休みは自分の時間をいつもと違う自由さで使う裁量が与えられます。彼らの待ちに待った夏休みでありますので、日頃できないことにチャレンジして有意義に過ごして欲しいと思っております。何より事件・事故に巻き込まれることのない様にご注視頂き、安全に良い休みにしてくれたいと思います。揃って元気な顔がみられる、2学期始業式となりますことを祈っております。